

ケアリング

まいあーじゅふ千通信

2019年11月号

11月になり、一気に寒さが厳しくなったかと思えば、やたら暑い日もあり体調管理が難しい季節になりました。丁度、季節の変わり目という事で入所者の方々も一部、体調不良の方が出ております。

巷ではインフルエンザが流行してきています。まだ、宮崎市から高齢者施設に対して感染注意報は発令されていませんが、インフルエンザ自体が怖いのではなく、そのあとに併発する肺炎が一番怖いところです。インフルエンザについては、様々な特効薬が開発されていますが、実際に薬を認識してイナビル等のような吸入タイプを吸い込むことができれば2回程度の吸入で済むのですが、認知症などがあると吸入するという事自体が理解できない方もいらっしゃると思います。そのため、タミフルなどの継続して内服するタイプの薬でないと難しいのが現状です。ただでさえいろいろな薬を皆さん飲んでいきますので、そこにさらに体調が悪いのに内服まで増えるという事は、負担も大きくなると思います。今年もインフルエンザの感染がなく、皆様が健康的に過ごすことができるよう感染対策を徹底していききたいと思います。

利用料の口座引き落としについて、皆様より口振用紙をお預かりしておりますが、お預かりした時期によっては、今回の請求分まで手集金となるケースも出てきそうな状況です。口座引き落としが出来ない利用者様につきましては、個別にご連絡を入れさせていただきますので、宜しくお願い致します。

それでは、11月の皆様の頑張りをご覧ください(*^_^*)





